

一般社団法人「スマートレジリエンスネットワーク」の 設立および事業開始について

2025年4月1日
東京電力パワーグリッド株式会社
関西電力送配電株式会社

東京電力パワーグリッド株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：金子 禎則）および関西電力送配電株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：白銀 隆之）は、このたび「一般社団法人スマートレジリエンスネットワーク」（以下、当法人）を設立し、本日より事業を開始しましたことをお知らせいたします。

両社は、2020年8月5日に、インフラ、IT、エネルギー、環境分野の有識者の方々と共に、脱炭素化やレジリエンス強化といった社会課題解決のため、エネルギー、データ、ヒューマンリソース等、分散して存在するリソース（以下、分散リソース）を連携させ、産官学の枠を超えて協力し合う社会共創の基盤として、「スマートレジリエンスネットワーク」を設立しました。

[\(2020年8月5日お知らせ済み\)](#)

設立以降、幅広い企業・団体や有識者の方々とともに、分散型エネルギーリソース（以下、DER[※]）普及に向けた課題やDERを活用するユースケースの検討等を実施し、国や社会へ訴求してまいりました。

近年、地球温暖化による異常気象や台風等の気象災害が激甚化しており、将来のカーボンニュートラルの実現に向けて、脱炭素電源のさらなる拡大を図るとともに、これを最大限活用していくことが必要不可欠です。

当法人では、これらの社会課題解決を図るため、産官学一体となって取り組んできた地域のDERの利活用に向けた議論・検討・実証等について、将来にわたり継続的に活動してまいります。

両社は、当法人を通じて、産官学の連携を一層深めるとともに、分散リソースの連携や有効活用を促進し、カーボンニュートラルの実現と社会のレジリエンス強化を目指してまいります。

※ Distributed Energy Resources の略。需要家の受電点以下に接続されているエネルギーリソース（発電設備、蓄電設備、負荷設備）に加えて、電力系統に直接接続される発電設備、蓄電設備を総称するもの。

【参考】 [スマートレジリエンスネットワーク（公式サイト）](#)

以 上

一般社団法人スマートレジリエンスネットワークについて

【事業概要】

名 称	一般社団法人スマートレジリエンスネットワーク
英 語 名 称	Smart Resilience Network
設 立	2025年2月14日
所 在 地	東京都千代田区内幸町一丁目1番3号
代 表 者	代表理事 山口 順之
設 立 時 社 員	東京電力パワーグリッド株式会社 関西電力送配電株式会社
事 業 内 容	1. スマートレジリエンスネットワークに関する調査研究 2. スマートレジリエンスネットワークに関する教育研修 3. スマートレジリエンスネットワークに関する普及啓発 4. スマートレジリエンスネットワークに関する資格認証 5. スマートレジリエンスネットワークに関する国、地方自治体その他の団体及び企業からの受託事業 6. その他前各号に掲げる事業に付帯又は関連する事業
事 業 開 始 日	2025年4月1日